

奨学金制度、大幅拡充!

昨年4月12日の予算委員会の質疑で、文科大臣に、返済に苦しむ奨学生の窮状を訴えました。

その結果、平成26年度予算に無利子奨学金の拡充や延滞利息の引き下げが盛り込まれ、以下のような奨学金制度の拡充が実現しました!

◎無利子奨学金事業拡充

事業費3,068億円(対前年比156億円増)
42万6千人→45万2千人(2万6千人増)

◎困窮している奨学金返済者の救済拡大

延滞金返済利率を10%→5%に引き下げ
経済困難を理由とする返済期限猶予制度の制限年数を5年から10年に延長。
さらに年収300万円以下の要件も、单身以外は400万円程度まで緩和。

【今月の主な活動内容】

- ・ 第186回通常国会 衆議院本会議
- ・ 公明党代表団インド訪問
- ・ 代議士会、両院議員団会議
- ・ 外交安全保障、財政金融、経済産業部会
- ・ 第50回日米国会議員交流会議
- ・ 第16回日米韓国会議員交流会議
- ・ ロシア大使懇談会
- ・ インド共和国記念式典
- ・ 新春街頭
- ・ 賀詞交換会(埼玉県、茨城県)
- ・ 新春支部会・党員会(岩手県、所沢市、杉戸町、さいたま市南区、さいたま市大宮区)
- ・ 市議会議員選挙応援(本庄市、岩手県奥州市)等

【岡本三成プロフィール】

衆議院比例区
北関東ブロック選出
1期目(2012年12月～)



1965年 5月5日生まれ
 1988年 英国グラスゴー大学留学
 1989年 創価大学卒業
 1989年 シティバンク勤務
 1998年 米国ケロッグ経営大学院修了
 経営学修士号(MBA)取得
 1998年 ゴールドマン・サックス証券勤務
 2005年 同社 執行役員
 2012年 衆議院議員に初当選
 現在 所属:外務委員会
 財務金融委員会
 海賊・テロ対策特別委員会
 公明党 国際局次長
 外交安保副部長
 財政金融副部長

最終学歴:米国・ケロッグ経営大学院MBA
(経営学修士)

出身:佐賀県鳥栖市
家族:妻と二女

発行元

公明党衆議院議員 岡本三成事務所

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1005号室

TEL:03-3508-7147 FAX:03-3508-3637

Email :g13123@shugiin.go.jp

【Facebook】衆議院議員岡本三成事務所

<http://www.facebook.com/okamoto.office>

【ホームページ】<https://www.m-okamoto.jp>

【メールマガジン】ご登録 <http://nippon-saiken.jp>

こちらのQRコードからもご登録いただけます▶▶▶



みつなり通信

—世界をまたにかけ、
民衆に尽くす政治家めざして—



公明党 衆議院比例区北関東ブロック
衆議院議員 岡本三成
Mitsunari OKAMOTO



いよいよ通常国会が開会 ～景気回復に真剣勝負！～

1月24日、第186回通常国会が召集。いよいよ150日間の本格的な論戦がスタート致しました。今国会の最重要政治課題は何と言っても4月からの消費税の引き上げです。政府・与党は消費税アップによる景気の腰折れを防ぐため、5.5兆円の経済対策を盛り込んだ25年度補正予算を提出しました。注目は、低所得者対策として、一人1万円の給付措置(約2400万人対象)や子供一人当たり1万円の「子育て臨時特例給付金」が計上されたことです。また総額95兆8千8百億円の26年度予算案には、増税による増収分から、2915億円が子育て支援や待機児童解消に充てられ、難病対策の抜本拡充のための予算化も行われています。また防災・減災対策は極めて重要です。自治体向けに「防災・安全交付金」として1兆841億円が確保されました。庶民の暮らしを守るため、今国会も全力で働きます！



岡本三成

両院議員総会
(1/25)



山口代表とインドを親善訪問

1月5～12日の1週間、インド政府の招聘で山口代表・竹内衆議院議員と共にデリー・ムンバイ・バンガロールを訪問しました。

今回の訪印は、3年前からの招聘が現実化したもので、公明党との交流を深めたいとのインド政府の強い思いが込められていました。

シン首相との会談では、首相が「日本の連立政権の中で、公明党の役割がとて重要だと認識しています。公明党の強みは、草の根のネットワークです。庶民の声を地方議員がくみ取り、国会議員と一体となり国政に生かしていく。それこそが民主主義の原点であり、公明党の役割ですね。」とおっしゃいました。これに対して山口代表は、『大衆とともに』という立党精神を紹介し、シン首相の理解の深さに感謝すると共に、両国の更なる関係強化に全力で取り組んでいく事を約束しました。

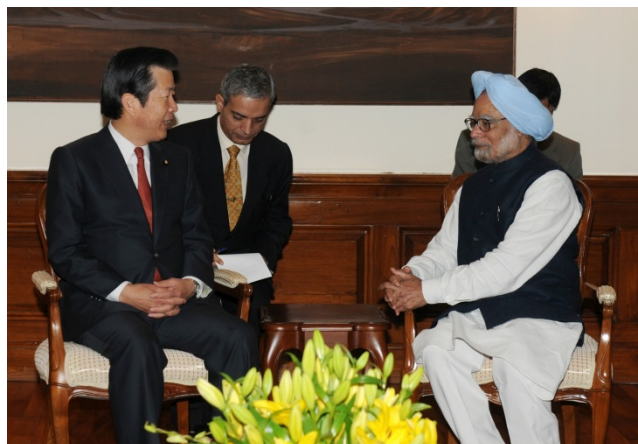
今回の訪印を通して、インドの多くのリーダーと胸襟を開いて語り合える関係を築くことが出来ました。

結党50周年を迎える本年、公明党にしかできない外交を展開し、真に「日本の柱」となって“対話の力”で世界平和に貢献できるように、私も全力で働いて参ります。

【インド視察内容】

- ◇ シン首相、アンサリ副大統領、クルシード外相、アシュワニ対日特別大使等との会談
- ◇ ルタナカ州首相、マハラシュトラ州首相との会談
- ◇ ジャイトリーインド上院野党議員団代表と会談
- ◇ シンデリーメトロ総裁と会談、メトロ視察
- ◇ デリー・ムンバイ鉄道視察

- ◇ 在インド日本大使館(デリー)、日本総領事館(ムンバイ)、外交官駐在所(ベンガルール)訪問
- ◇ インド経済団体、インド企業、在インド法人企業関係者との懇談、意見交換
- ◇ インド工科大学バンガロール校視察
教授陣と懇談、意見交換
- ◇ ガンジー博物館(ムンバイ)訪問、市中視察 他



シン首相との会談

★平和構築の鍵・対話外交を展開中★



ケネディ駐日アメリカ大使



アフアナシエフ駐日ロシア大使